



年に一度だけ、
七夕の時にだけ、
こっそりと輝く能がある。



七夕のろうそく能

かつてない、どこにもない。

二〇一九年
七月四日(木)・五日(金)・七日(日)

庭いっぱいにはろうそくで天の川をつくり、それを背景に演じられる舞と謡—。どこにもない能の幽玄が現れます。

曲目：「是界」金春流(座・SQUARE)
(セガイ)

- 7月4日(木) シテ 高橋 忍 (重要無形文化財)
- 5日(金) シテ 辻井 八郎 (重要無形文化財)
- 7日(日) シテ 山井 綱雄 (重要無形文化財)

開演19時10分・お食事20時半ごろから
能とご会席 1万6千円 (税サ込)

(1ドリンク付・税サ込み/二木屋兼会員様は4名様まで2千円引
雨の日は天の川のろうそくが消えることもあります。)

7月を迎えると、「天の川」に見立てたろうそくを庭一面に放ち、日に日に数を増やしていきます。
赤い炎が織女で、青い炎は牽牛です。
2つの炎は、七夕へと向かって近づき、七夕が終わると遠ざかって行きます。
このろうそくの炎のページェント(野外劇)のクライマックスで行うのが「七夕のろうそく能」。
二木屋の五節供行事の一つです。

日本国登録有形文化財 会席料理 二木屋
さいたま市中央区大戸4-14-2
TEL048-825-4777 FAX048-831-2452
nikiya.co.jp

お申し込みは
お早めに

048・825・4777 二木屋まで